

目 次

い の ち	太 田 藤一郎	i
弔 辞	上 野 直 蔵	iii
	松 山 義 則	vi
	木 村 俊 夫	viii
	畠 中 康 男	x

太田藤一郎先生略歴及び業績	xiii
---------------	------

論 文

<i>Clarissa</i> のことば ——試論——	久 代 佐智子	1
<i>The Pickwick Papers</i> の成功		
——その社会的背景——	西 條 隆 雄	21
『テス』への一道標 ——Cross-in-Hand——	那 須 雅 吾	40
借衣の綻び ——Joseph Conrad の <i>Victory</i> に		
おける Heyst の死の意味——	源 馬 英 人	60
Lawrence と Forster		
——イタリアを背景とする作品について——	岡 野 圭 壹	81
<i>The Lost Girl</i> における Alvina の探究の意味	吉 村 宏 一	97
<i>Tanglewood Tales</i> 覚え書		
——ホーソンの児童文学の帰着点——	松 山 信 直	114
Stephen Crane 考		
—— <i>The Red Badge of Courage</i> を中心に——	新 井 正一郎	134
<i>Delta Wedding</i> ——その認識のパターン——	遠 藤 芳 江	147

Black Dresses and White Roses: A Study of

Women Characters of *The Natural*

Sachi Onchi 164

カート・ヴォネガットと「ボコノニズム」

——*Cat's Cradle* の世界を中心に——

東 條 晋 180

アメリカ文学に描かれた都市

—— New York City の都市像——

岩 山 太次郎 196

チャーサーのリアリズムの一側面

——人物描写を中心に——

斎 藤 勇 220

Gawain 卿の帰還

——その「あやまち」と「許し」——

横 山 茂 樹 237

Alastor; or, The Spirit of Solitude

——シェリーのナルシス観——

宮 北 恵 子 251

小説のように詩を読んでみる ——「J・アルフレ

ッド・プルーフロックの恋唄」のばあい——

中 井 晨 269

Tempo Effects on the Duration of Japanese

Vowels and Consonants

Yayoi Homma 291

暗喩の成立基盤としての「可能性理論」

——多世界意味論より——

高 尾 典 史 301

追 憶

太田藤一郎君にたむける鎮魂の言

上 野 直 蔵 319

太田藤一郎先生を偲ぶ

瀧 本 二 郎 327

学生の頃

井 川 ふ く 329

追慕

木 村 俊 夫 331

For Ohta-Sensei——Thinking Thankfully

Philip Williams 334

太田藤一郎先生のことども

北 垣 宗 治 334

のどやかに住みなしたるよき人

北 川 弘 337

太田先生を偲んで
太田先生と「ばらあど」の頃
銀の涙
太田藤一郎先生を偲ぶ
太田藤一郎先生の思い出
師からの義絶
自分自身であれ
太田先生を偲んで
太田先生と小さな石仏
御自宅での講読
太田先生の痛
太田藤一郎先生のおもいで

中 井 不二男 338
尾 崎 忠 彦 341
田 中 薫 343
阪 口 東 平 345
谷 脇 信 幸 347
志 賀 鍊 三 351
Worrell 直 子 354
今 泉 晴 子 355
中 里 悌 三 358
押 本 年 眞 361
山 本 茂 樹 363
小 林 順 365